

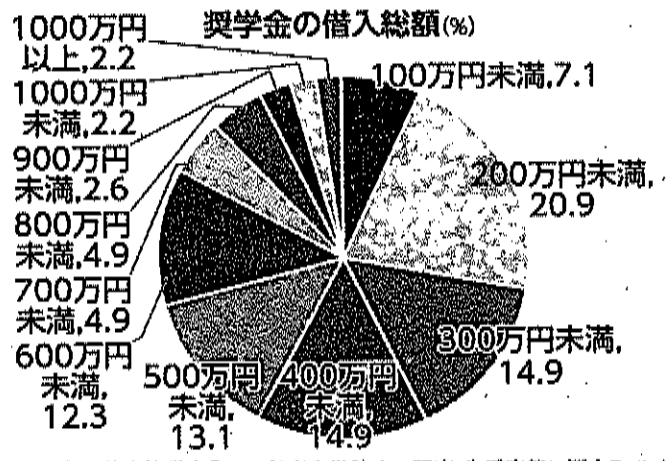
大学院生の生活

全院協アンケートから

奨学金は、卒業後に返済を迫られることから重い負担となっています。給付型、貸与型いずれかを利用した人は64・6%。給付型は19・3%、貸与型は45・3%で、過去3年間増加傾向にあります。

奨学金を利用したことがない人は35・4%。理由(複数回答可)はほぼ半数が「借金をしたくない・返済に不安がある」と答えました。「所得規

重い負担の奨学金



全国大学院生協議会「2021年度大学院生の研究・生活実態に関するアンケート調査」から

定など申請資格を満たしていない「42・8%」申請したが、採用されなかった「21・7%と続き、57・1%が300万円以上

必要としながらも借りられない状況にあります。借入総額(グラフ)は、

で、500万円以上も約3割。返済に対する不安は「かなりある」55・0%、「多少ある」30・9%で、借入額が増えるほど不安も大きくなっています。(随時掲載)